



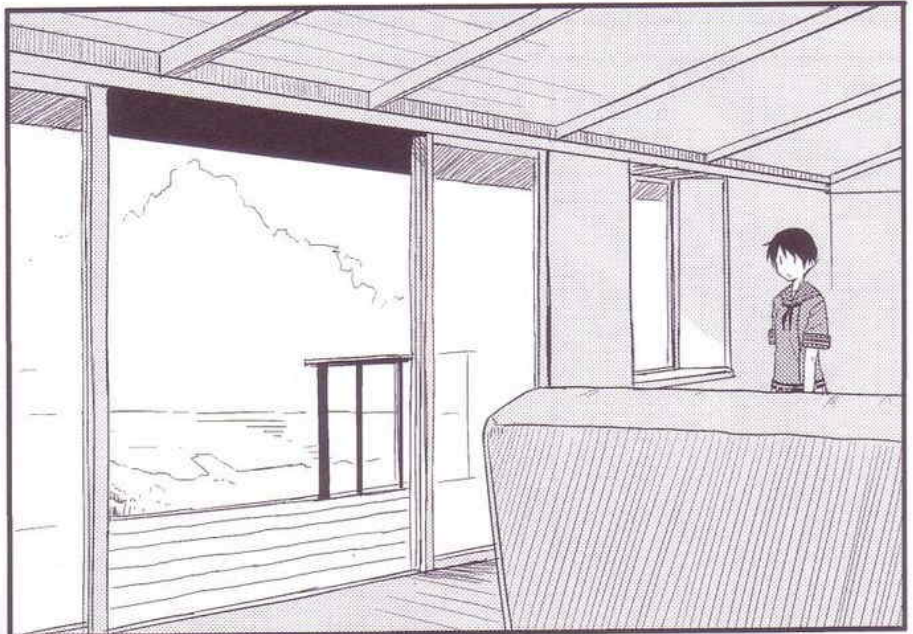
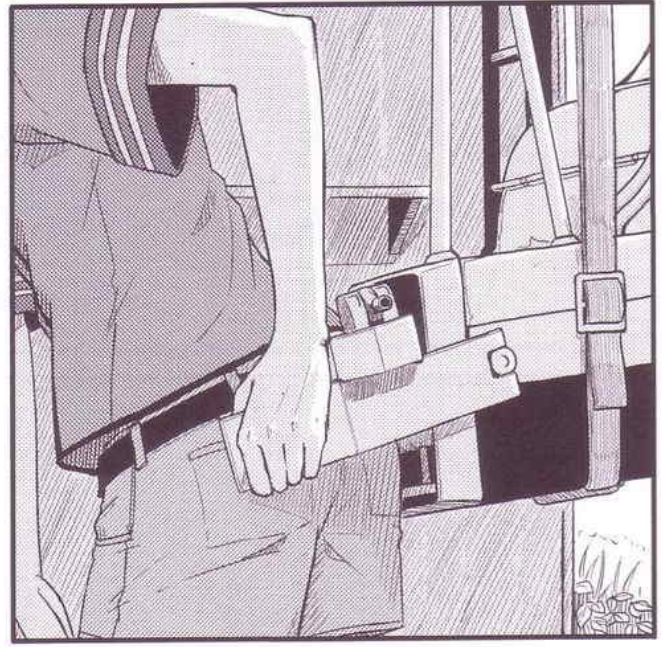
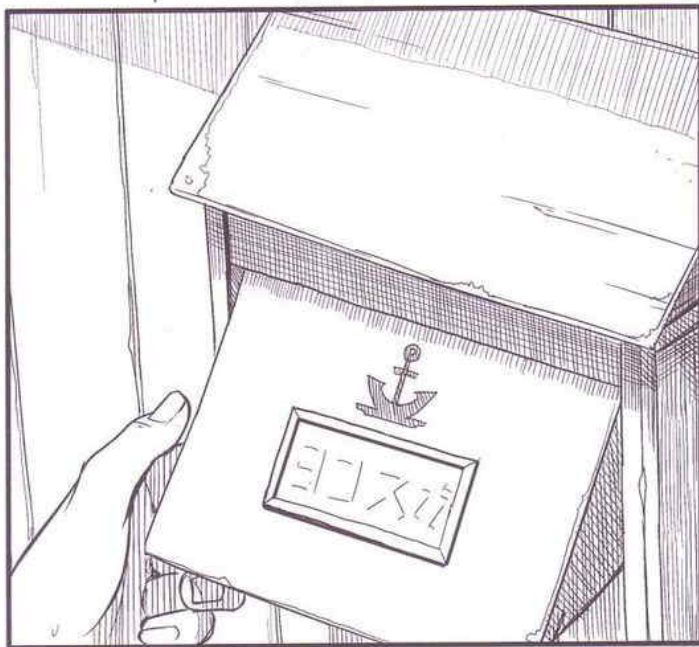
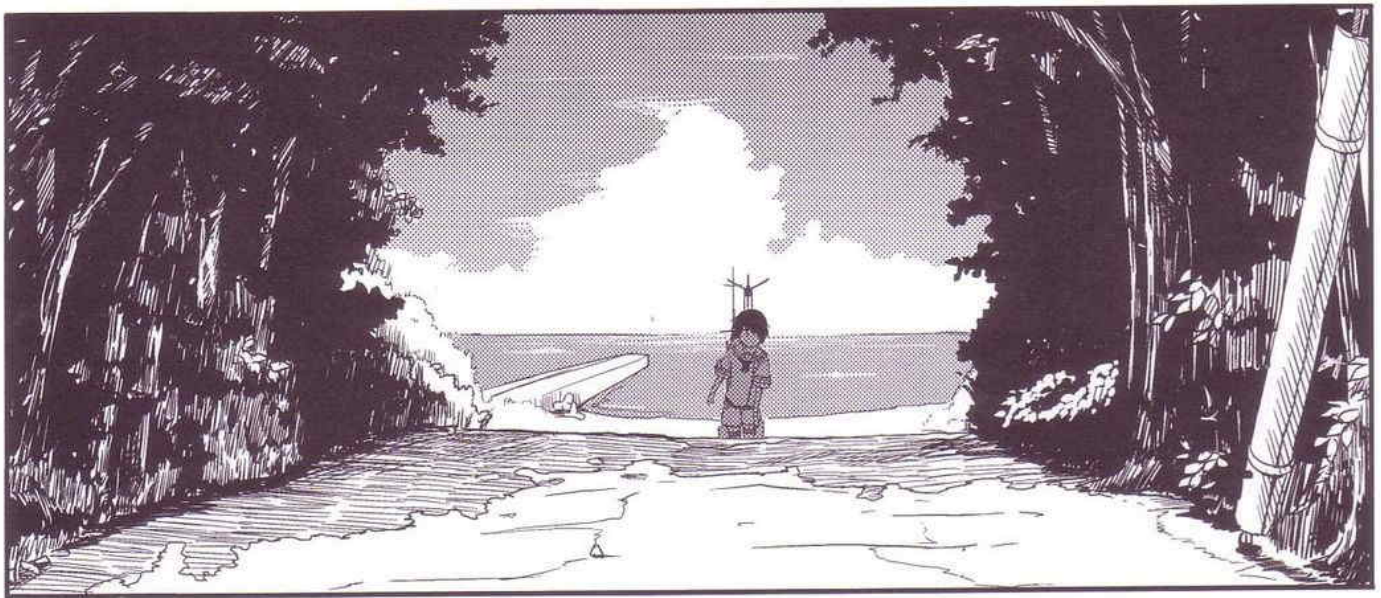
常夏艦隊

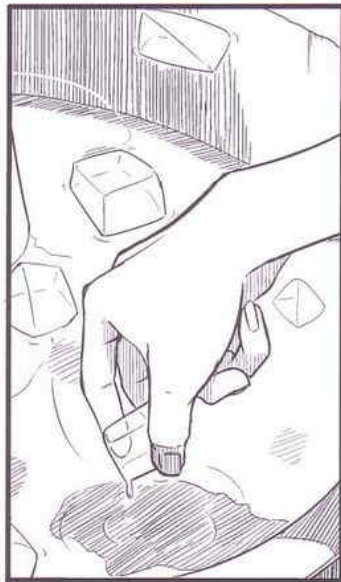
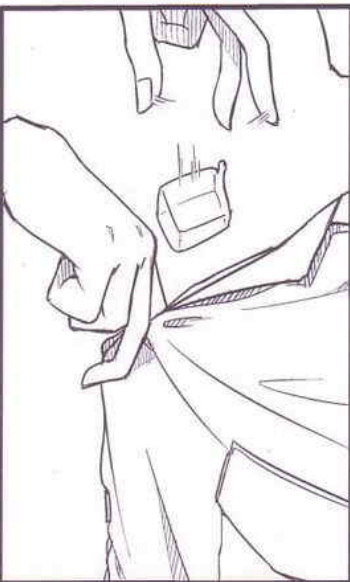
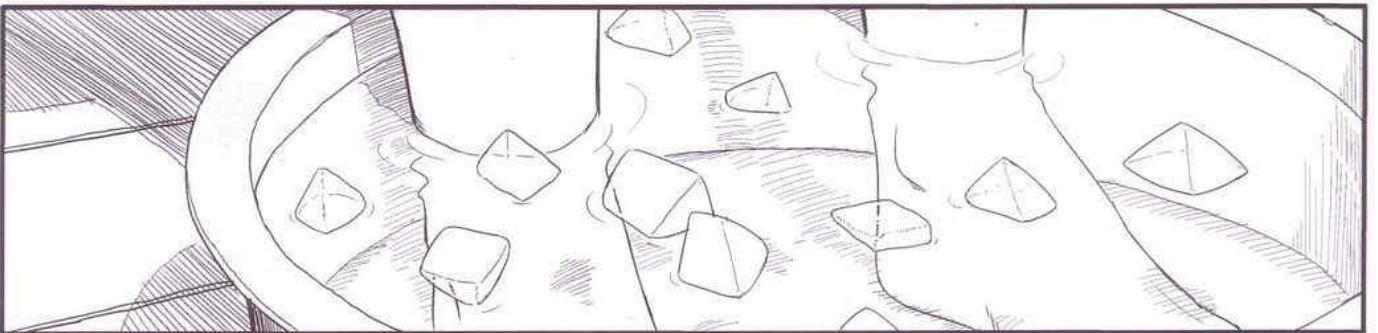
Idling Summer Fleet



Combined Fleet
Girls Collection
'Kancolle'
Fanbook vol.3
presented by
moment silicon
for
Adult Only







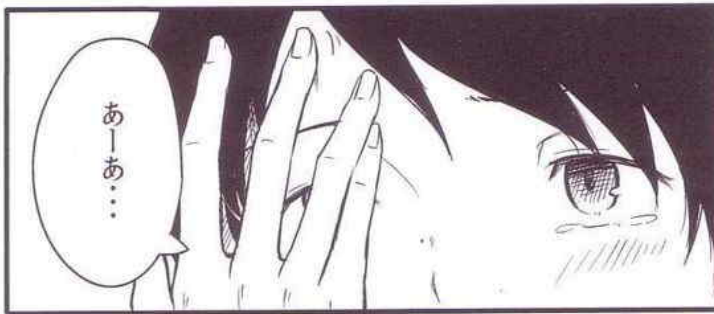


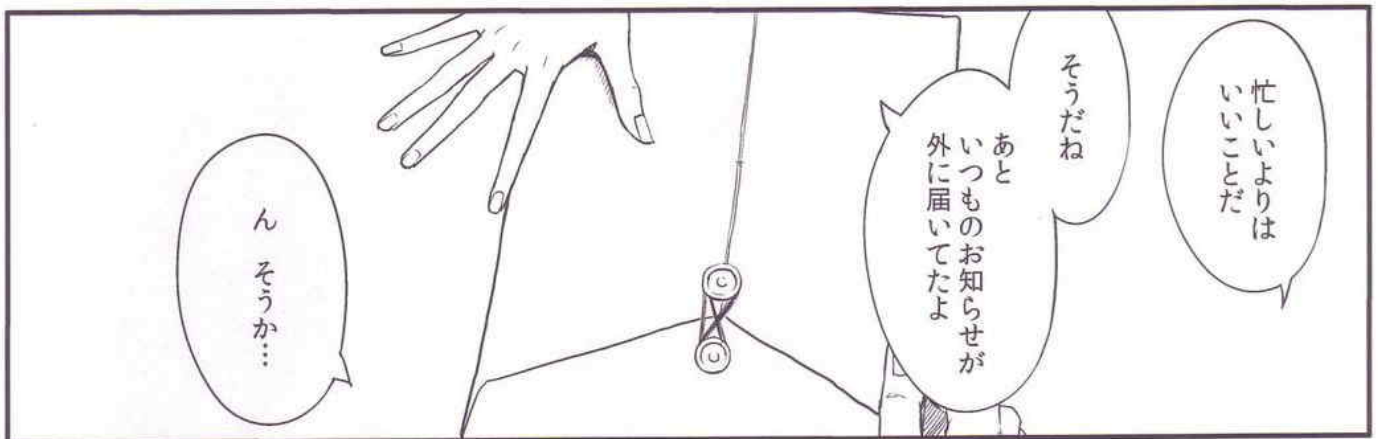
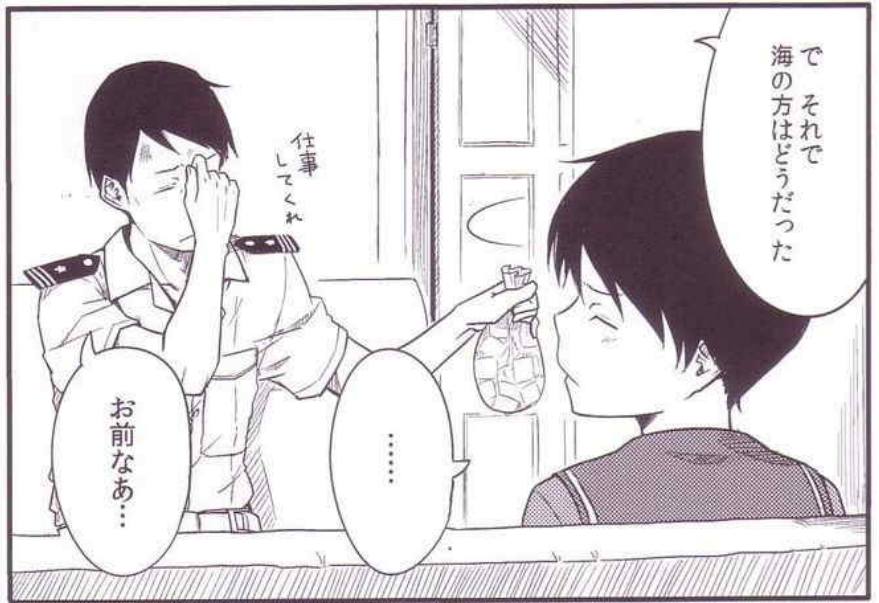
あいたっ!

ゴシツ
がタツ

うおわっ!

常夏艦隊
Idling Summer Fleet







あとで
メモ帳に
しよう



こういう任務は
泊地以上でないと
処理出来ないから

うちにまで
送ってもらっても
困るんだけどな…



なにそれ
聞いてないよ!?

聞いて
なかったんだらう



ここって
鎮守府だよな?

残念ながら
鎮守府どころか
泊地ですらない

せいぶん前には
説明したぞ



まあ別に
なんでもいいや

だろうな

あと
とりあえず
叫ぶのは
やめなさい

うん





上にやる気が
あつた頃は

こゝみたいな
小さな拠点が
結構作られてな

今はやる気
ないんだ

そこはまあ
見ての通り



そこで
だ

修復材



重要でもないが
無視も心許ない

とは言え
艦娘や港を
据える余力は
もうないと



あとは適当に
上手くやってくれ

あちらこちらに
飛ばしてさあ
電探でも
偵察機でも
作ってくれ

とりあえず
使える人員に
開発資材を
握らせては



ボクは別に
働かなくても
いいってことだね？

それは困る



という話をした
はずだったん
だけどね

大昔に

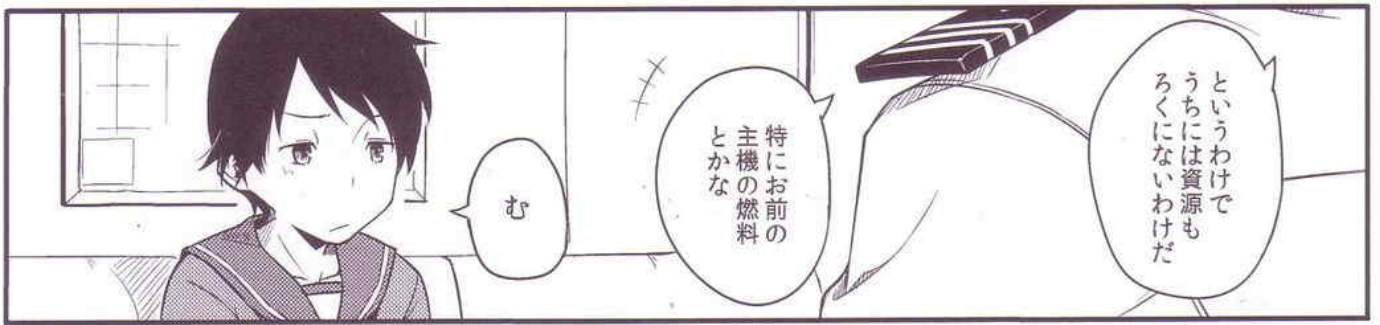
要するに



おかげさまで
敵も居ないが
味方も居らず
演習も出来ない

確かに誰とも
会ったこと
ないや

しかも海流のせいで
残骸も流れ着かない
場所ときた



というわけで
うちには資源も
ろくにないわけだ

特にお前の
主機の燃料
とかな

む



それじゃまるで
ボクが大食い
みたいじゃないか

すまないとは
思ってるよ



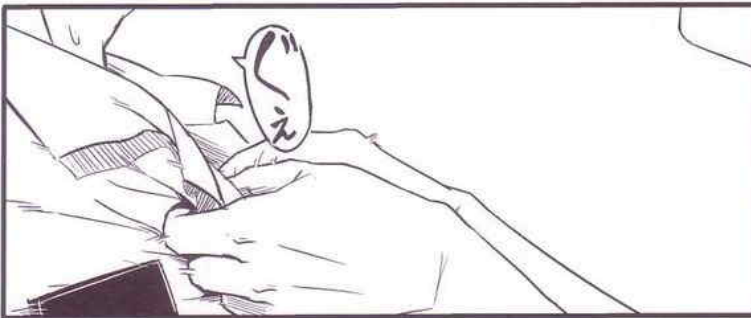
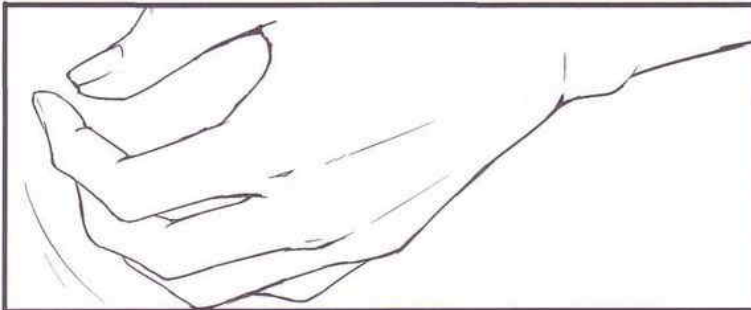
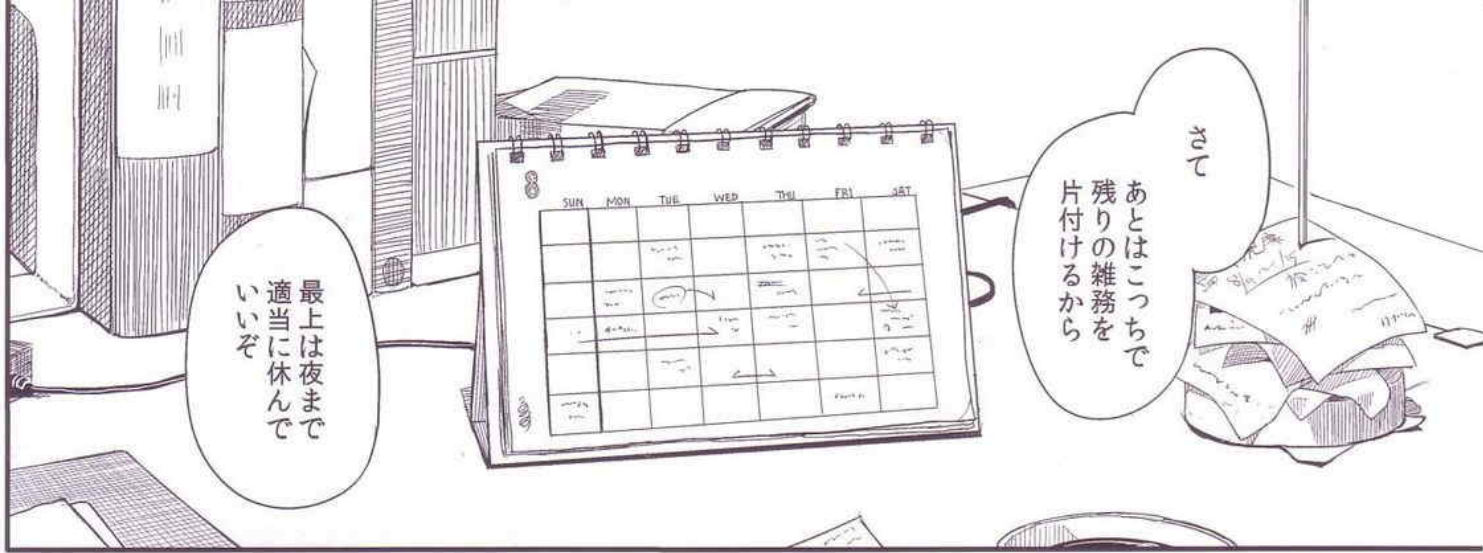
提督はゆつくり
休んでいたわけだよ

あつ
ずるい



ま そういうわけで
可愛い艦のために
体力を無駄にせぬよう

よっせ

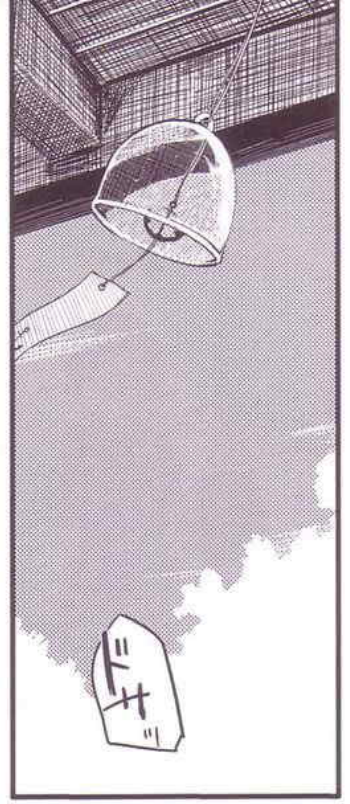




あとは夜まで
休憩ってことなら

提督の余った
体力で遊ぶ
ことにするよ

クマ



トサ



…いつも
思うんだが

なに？

もう少し
穏便に呼べないか

ソファか僕か
どちらか先に
壊れそうだ



と言うか
せめて仕事が
終わってからに

えー？



いやあ まあ
普通に呼んでも
面白くないからね

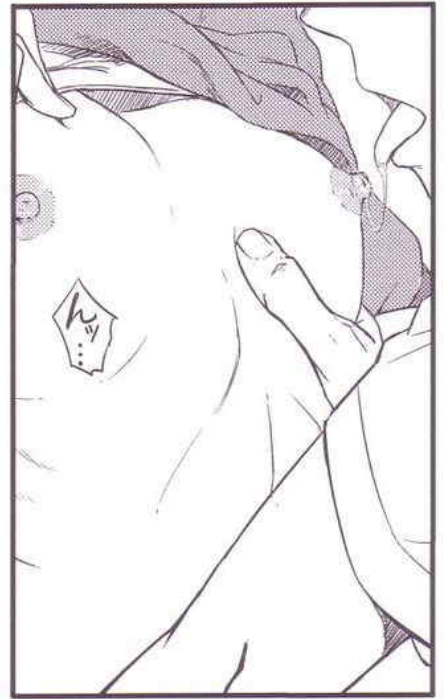
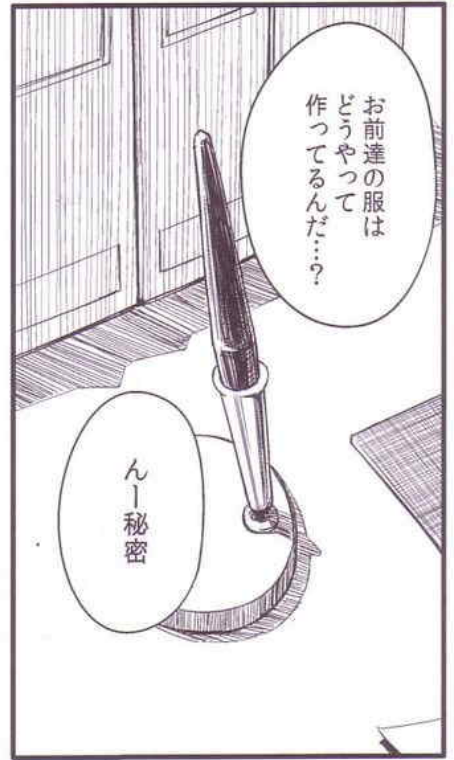
どう？
びつくりした？

したよ
そりゃあ

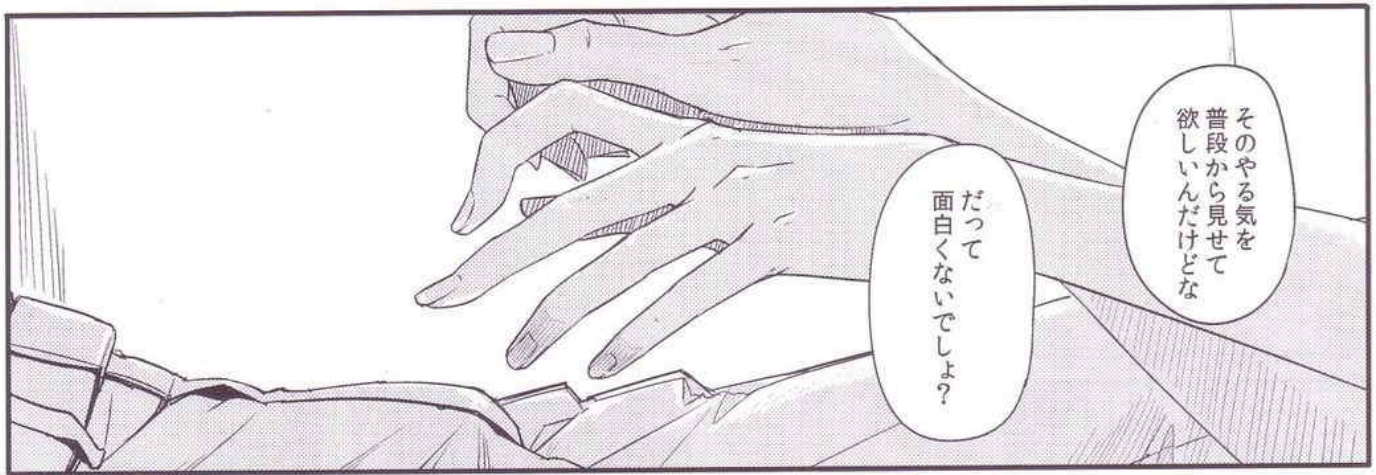


いいじゃないか
べつに

どうせ誰も
読まないんだからさ







そのやる気を
普段から見せて
欲しいんだけどな

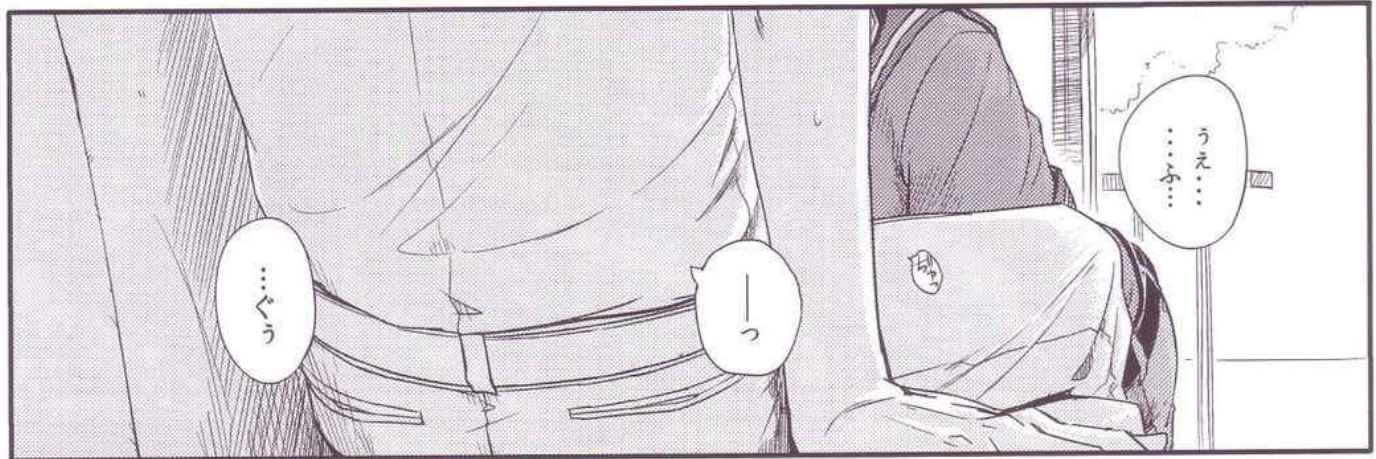
だって
面白くないでしょ？



提督が
頑張ってくれば
ボクもちゃんとやるよ

それなりに

…ん



うえ…
…か…

…ぐう

—っ



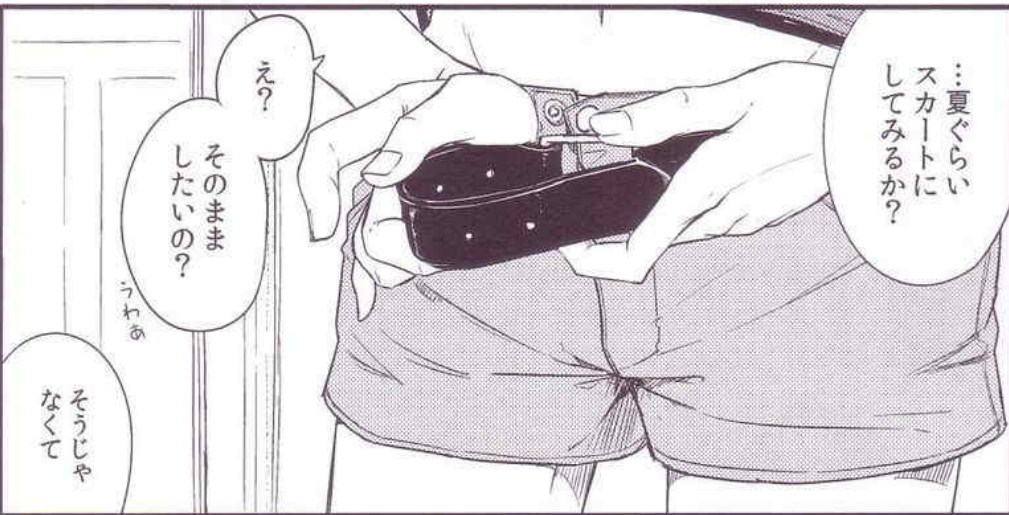
…最上

もういいぞ

う？

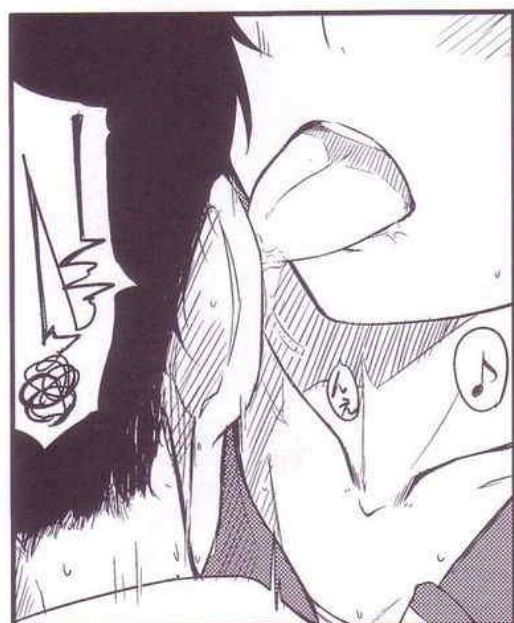
んー
ほういはふに

いや
あんな…っ

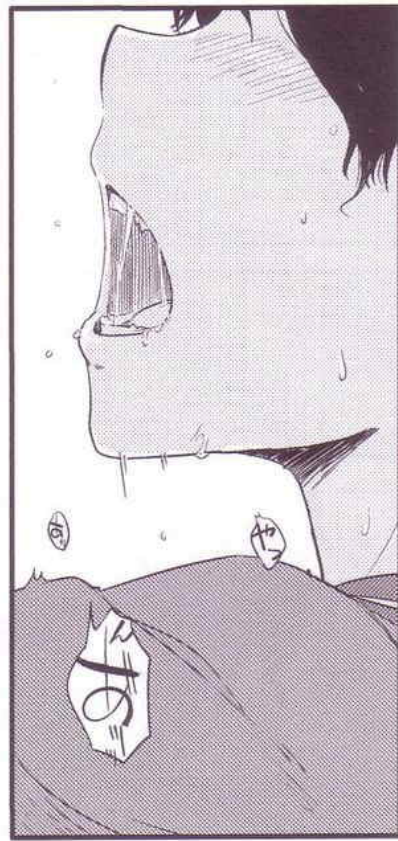
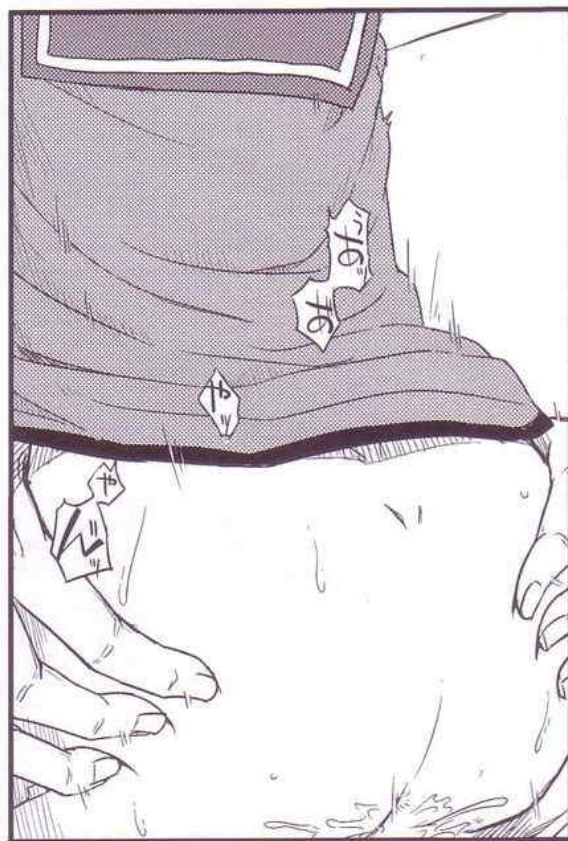
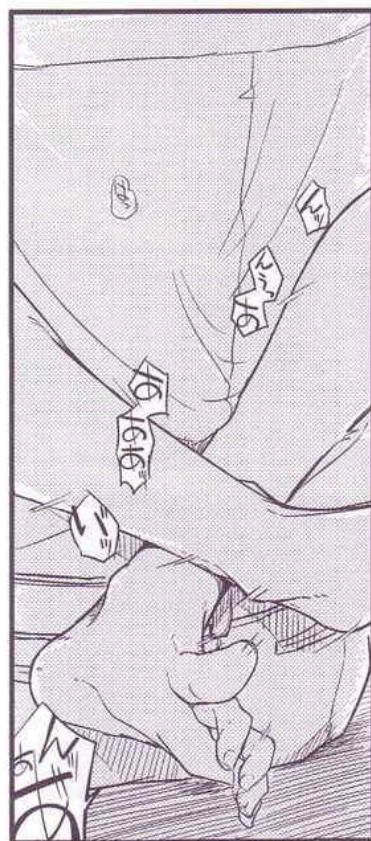




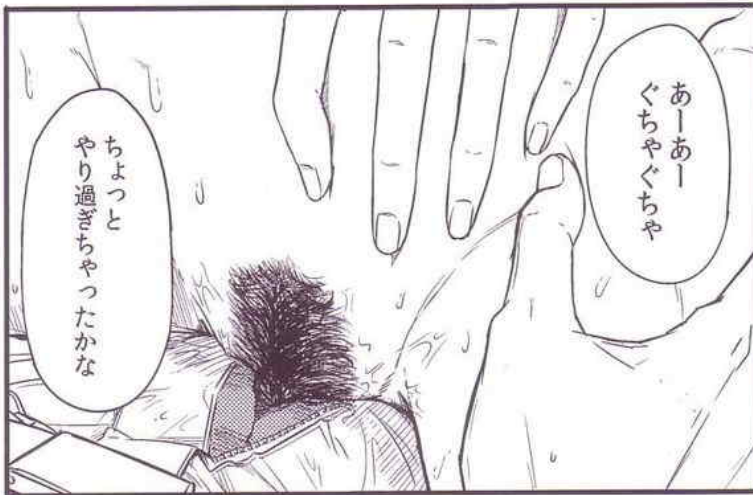
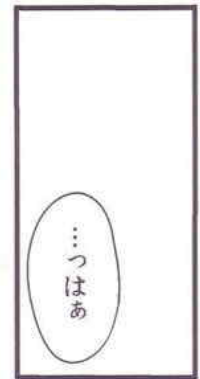
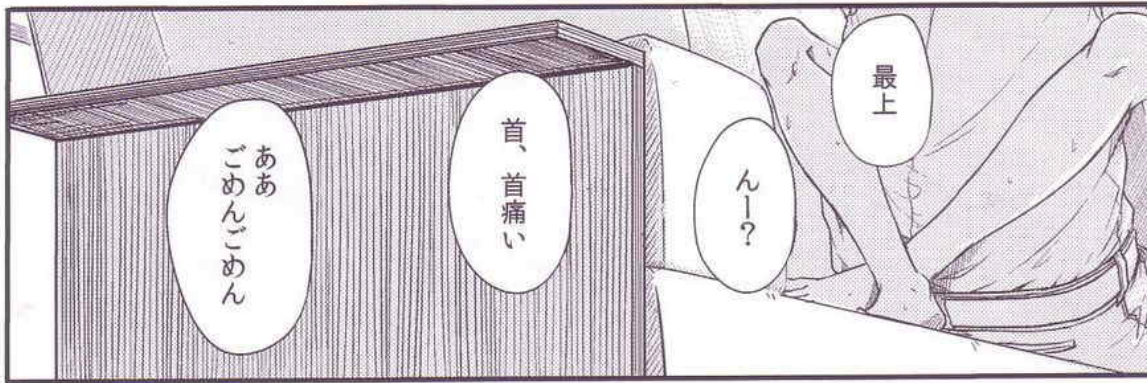














それぐらいかー

これぐらいで

常夏艦隊

Idling Summer Fleet

発行 2014年8月15日 (初版)

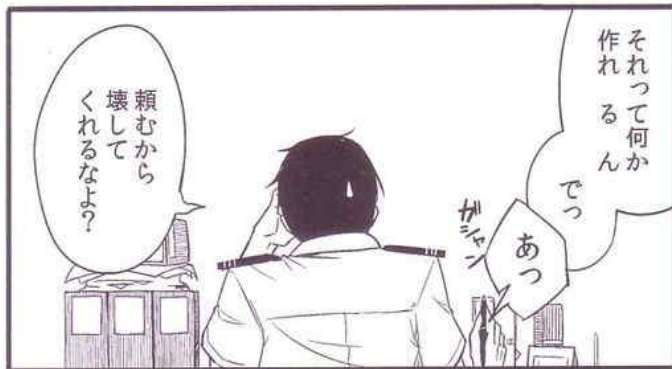
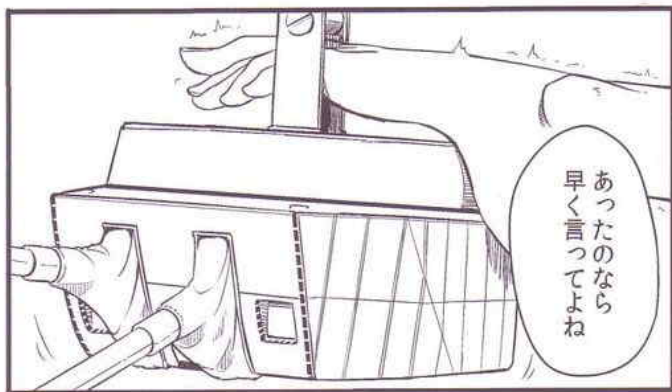
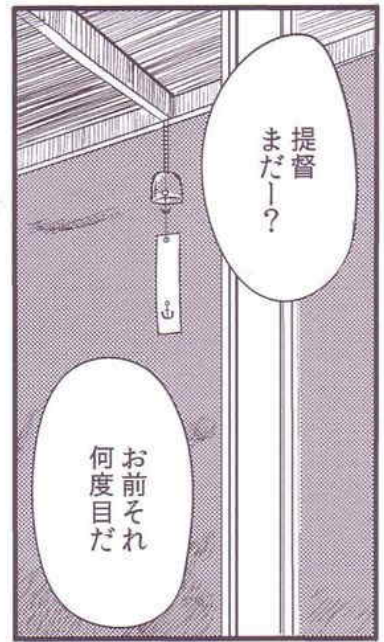
執筆 川科 (木綿シリコン)

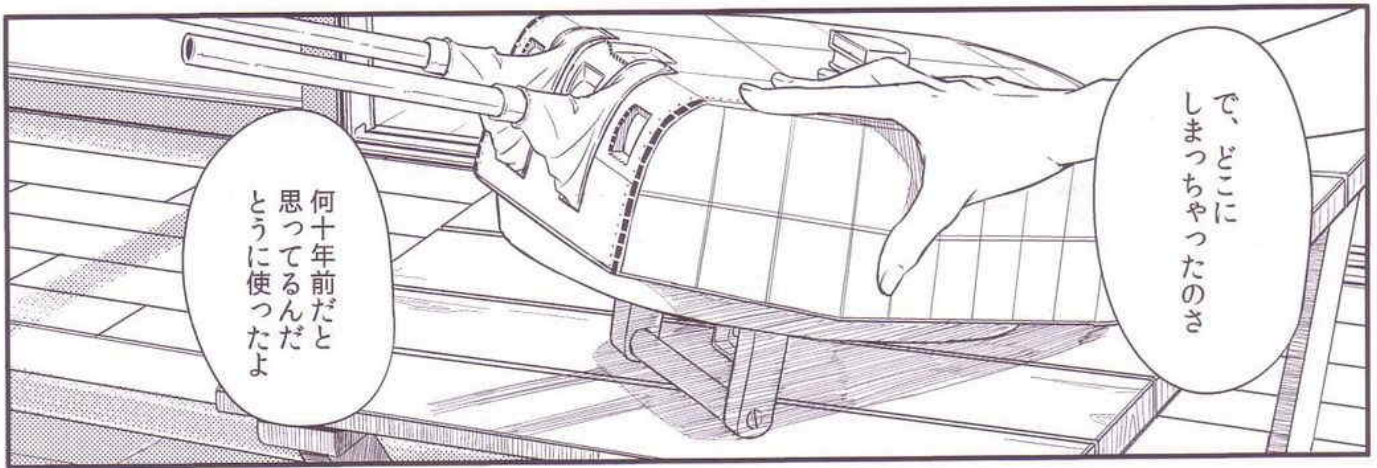
印刷 栄光印刷

連絡 kahasina@yahoo.co.jp

禁無断転載・複製

18歳未満購読・閲覧禁止





で、どこに
しまっちゃったのさ

何十年前だと
思ってるんだ
とうに使ったよ



なあんだ

じゃ何が出来たの？
ボクも使えるかな

水上機とかが
いいな



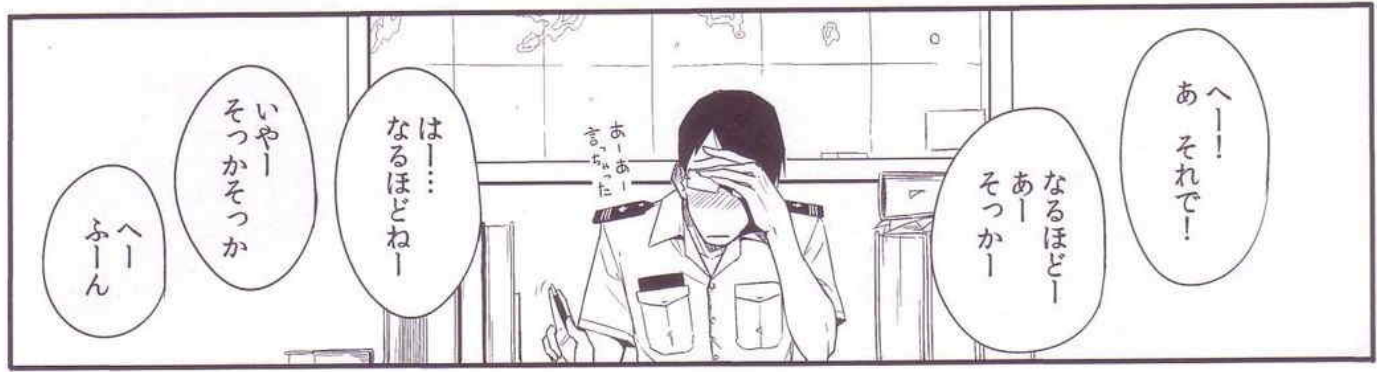
……最上

あ——えっ
ボク？



最上

なんだい？



へー！
あそれで！

なるほどー
あー
そっかー

はー…
なるほどねー

いやー
そっかそっか

へー
ふーん



いやー
知らなかったよ

提督がそこまで
寂しがり屋
だったなんてさ

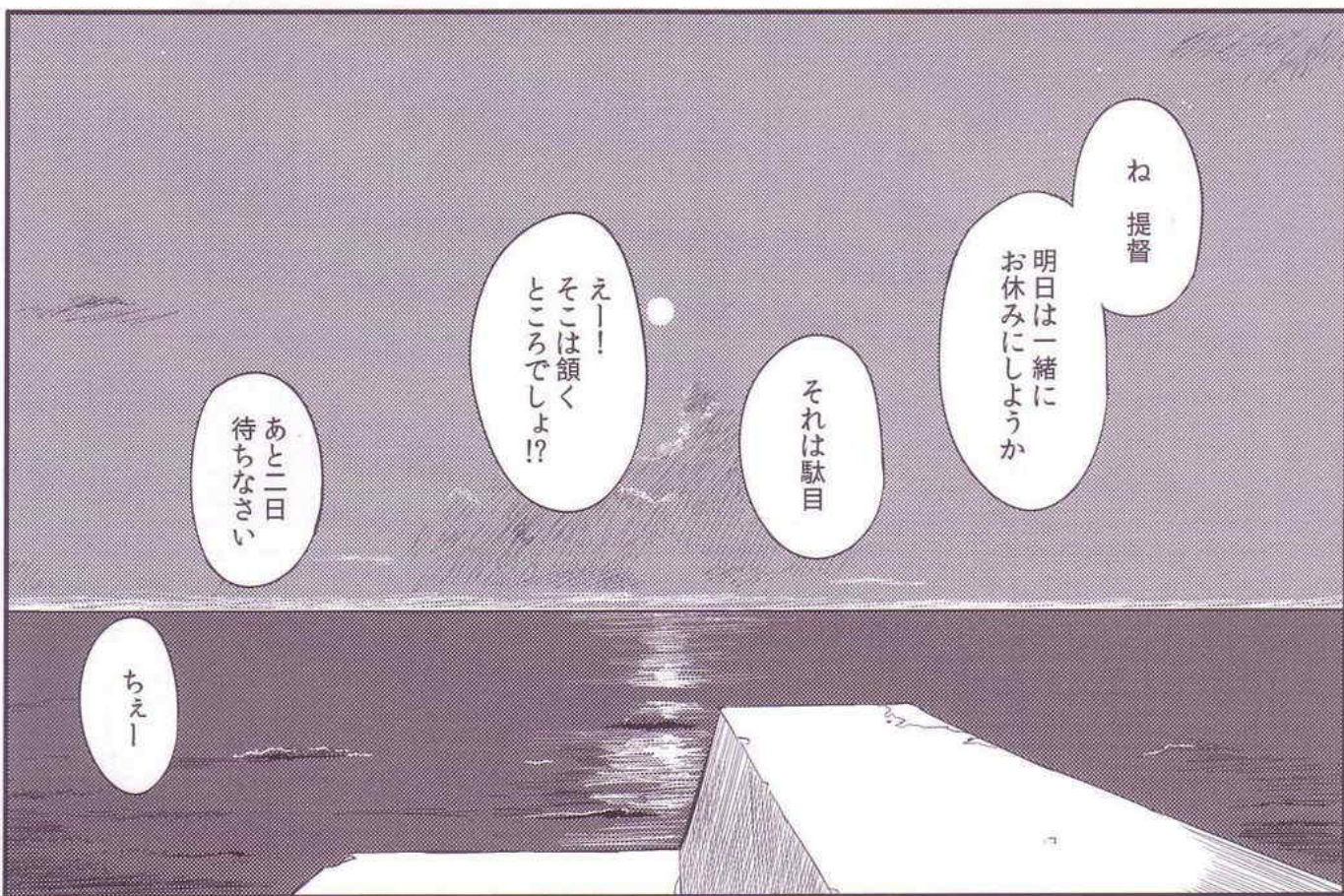
勘弁
してくれ…



だから その

それくらいは
働いてもらえ

またまたあ
そんなこと
言っちゃってさ



ね 提督

明日は一緒に
お休みにしようか

それは駄目

えー！
そこは頷く
ところでしょ!?

あと二日
待ちなさい

ちえー